

Q. 静岡でも「MaaS」の取り組みはあるの？



A. 昨年は静岡市内で複数の公共交通機関による経路検索サービスとAI相乗りタクシーの有料運行の実証実験をしたんじや。他人同士で相乗りすることで、通常の料金よりも安く利用できるサービスなんじやよ。

気軽に移動できるのはいいなあ！



Q. 今後はどうするの？



A. 今年には静岡市草薙地区・庵原地区でコロナ社会を見据えた実証実験をするんじや。

AI相乗りタクシーで9人乗りのジャンボタクシー車両を乗車人数5人までにして、日用品の宅配も出来るサービスをおこなうんじや。このサービスの配車を、ETC2.0プロブデータを活用して雨天などによる混雑を踏まえ所要時間を予測するものへと改良をすることも始めるんじや。他にも、静鉄電車のリアルタイム混雑情報や快適乗車予報の提供、さらには混雑していない時間に電車に乗るとお得なクーポンがもらえるサービスもおこなうのじやよ。「百聞は一見に如かず」まずは自分で使ってみるのじや！

AI相乗りタクシーの配車イメージ



実験用アプリの画面イメージ



しずおかMaaSホームページはこちら

<https://s-maas.jp/>



みんなで改善して良いサービスにしていけると静岡がもっと住みやすくなるね！

職員からみなさんへのメッセージ

静岡国道事務所の計画課で道路の調査・計画を担当している鈴木克志(かつし)です。道路の役割の1つは移動のための空間を提供することです。近年のデジタル技術の進展は目覚ましく、モビリティ分野においても、「コネクテッド」「自動化」「シェアリング&サービス」「電動化」が進んでおり、人・モノ・サービスの移動の効率性、安全性、環境性、快適性などを高めた道路に「進化」するチャンスを迎えています。静岡市では、「しずおかMaaS」を立ち上げ、暮らし続けられる「魅力的なまち」の実現を目指し、取り組みを進めており、当事務所はオブザーバーとして参画しています。この取り組みが良いサービスとなるよう、みなさまも実証実験にご参加いただければ幸いです。



問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所
〒420-0054 静岡県静岡市葵区南安倍2丁目8-1
TEL.054-250-8900 <https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/>

静岡県中・東部の国道1号、52号、139号の
防災情報・道路情報をTwitterで発信中！



Curious Slowcal

Q. 最近、MaaSという言葉を知ったけど、何のことなの？

最近よく耳にする「MaaS」。色々便利になるようだけど一体なに？
「国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所」に聞いてみました。

教えてください！



A. 「MaaS」はマースと呼ぶんじや。Mobility as a Serviceの略語で、移動を1つのサービスとしてとらえ、ITを用いて公共交通機関をシームレスにつなぐ新たな「移動」の概念なんじや。

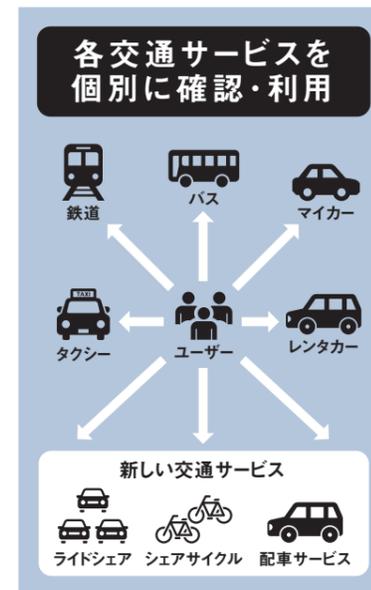
Q. 「MaaS」って具体的にはどんなサービスなの？



A. スマートフォンで、現在地と目的地を入力することで、バス、電車、タクシーからライドシェア、シェアサイクルといった公共交通機関を対象に、利用できる交通の手段やルート、運賃を一括で検索し、予約や運賃の支払いまでできるサービスが想定されているんじやよ。

MaaSのイメージ

現在



MaaSが使えると

将来



移動は生活の大前提だから、安心して暮らせようだね！



Q. 「MaaS」を導入するとどんなメリットがあるの？



A. 誰でも、いつでも、どこにでも、安心して快適に移動することができるようになるんじや。高齢者や子供でも安心して移動ができるんじやよ。